

『栗山川風景』

※今回の絵は僕なりに自信があり、3年間の中で一番良い絵がかけました。

3年4組
山内 健照 著



1年5組
上楽 加代子さん

※一番苦労したところは、後ろのほうの葉の色塗りです。鳥居が暗くなつてしまったところが残念でした。

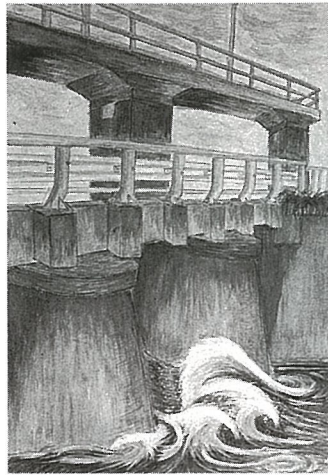


『熊野神社』



3年2組
伊藤 孝之君

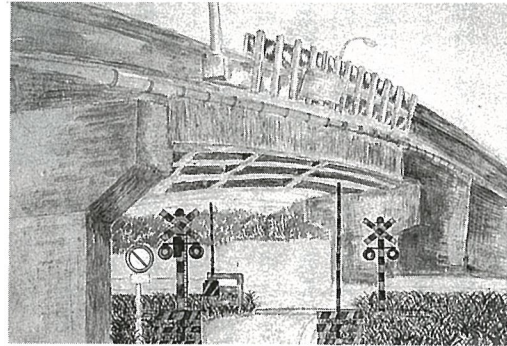
※堤防から勢よく流れ出している水の雰囲気を出すために、堤防や水の色を工夫しました。



『栗山川風景』

2年2組
近藤 良美さん

※遠近感を出すのに苦労しました。踏み切りを一生懸命かきました。



『あけぼの橋』

ひかり歌壇

大木静波子（篠本二区）

夜もすがら板戸を揺する低気圧総には稀な大どかの雪

板戸をゆるする物音に熟睡出来なかった
夜が明けて近年稀な大雪に驚いた情感

伊藤 鏡子（虫生）

吹きすさぶ風に翻たられ来たる吾が髪の乱れを直すと懇う

髪の乱れを気遣ふ女の細やかな仕草の表現

土屋 好（虫生）

年毎に変わる売値を気に止めず霜播き分けて馬鈴薯植える

一生懸命に生活に頑張る心意気が逞ましい

竹内 紀葉（篠原）

全身の長き魔睡ゆ目覚めたる只茫々と思慮にも疎く

魔睡とは只茫々と闇の不思議な別世界
自己からの逃避行

「短評」竹内 紀葉